
2017年6月2日（金）発行

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol.27

株式会社スリー・シー・コンサルティング

- 1 会計ニュースダイジェスト（2017年5月）
- 2 会計基準の公表予定等（IFRS／日本基準）
- 3 2017年決算発表までの日数、ほぼ昨年並み（当社調べ）
- 4 特集 有価証券報告書の訂正分析 2017
- 5 ワンポイント開示会計問題演習
「連結株主資本等変動計算書関係・連結キャッシュフロー計算書関係3」
- 6 児玉厚の開示川柳「ガバナンス 見積もり監査 裏表！」
- 7 編集後記

1 会計ニュースダイジェスト（2017年5月）

- 1) スチュワードシップ・コードが改訂（5月29日）
（スチュワードシップ・コードに関する有識者検討会
「責任ある機関投資家」の諸原則
《日本版スチュワードシップ・コード》
～投資と対話を通じて企業の持続的成長を促すために～）

<http://www.fsa.go.jp/news/29/singi/20170529.html>

- ・価値協創のための統合的な開示・対話ガイダンス（経済産業省 5月29日）

<http://www.meti.go.jp/press/2017/05/20170529003/20170529003.html>

- 2) 「公共施設等運営事業」に関する財規等改正（5月25日）
（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則及び
連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則の一部を
改正する内閣府令（内閣府令第28号））

<http://www.fsa.go.jp/news/28/sonota/20170525-1.html>

- 3) IFRS第13号「公正価値測定」適用後レビューの意見募集（5月25日）
（意見募集期限：2017年9月22日）

<http://www.ifrs.org/Alerts/PressRelease/Pages/iasb-begins-second-phase-of-ifrs-13-review-with-call-for-information.aspx>

- 4) 金融商品取引法が改正（法案成立：5月17日 公布：5月24日）
（金融商品取引法の一部を改正する法律（法律第37号））

・ 法律案の概要等（金融庁）

<http://www.fsa.go.jp/common/diet/index.html>

- 5) IFRS「保険契約」が完成（5月18日）
（IFRS第17号「保険契約」）

<http://www.ifrs.org/Alerts/PressRelease/Pages/iasb-finalises-fundamental-overhaul-of-insurance-accounting.aspx>

- 6) ASBJ、「権利確定条件付き有償新株予約権」に関する実務対応報告案公表
（実務対応報告公開草案第52号「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い（案）」等
意見募集期限：2017年7月10日）（5月10日）

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/exposure_draft/y2017/2017-0510.html

- 7) ASBJ、「公共施設等運営事業」に係る実務対応報告公表（5月2日）
（実務対応報告第35号「公共施設等運営事業における運営権者の会計処理等に関する実務上の取扱い」）

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/practical_solution/y2017/2017-0502.html

2 会計基準の公表予定等（IFRS／日本基準）

・ 先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。

- 1) IFRS（ワークプラン更新：2017年5月18日）

(1) リサーチ・プロジェクト

- ・ 割引率：要旨6か月以内予定
- ・ 株式報酬：要旨3か月以内予定

(2) 基準設定及びそれに関連するプロジェクト

- ・開示に関する取組み（重要性に関する実務記述書）：2017年6月予定
- ・同（重要性の定義）：公開草案2017年6月予定
- ・保険契約：2017年5月公表済（1 5）

(3) 狭い範囲の修正及び解釈指針

- ・会計方針及び会計上の見積り（IAS第8号改正）：公開草案2017年6月予定
- ・制度改訂縮小又は清算／返還の利用可能性
（IAS第19号・IFRIC第14号改正）：6か月以内予定
- ・有形固定資産の意図した使用前の収入（IAS第16号改正）
：公開草案2017年6月予定
- ・法人所得税の取扱いに関する不確実性：2017年6月予定
- ・関連会社等に対する長期持分（IAS第28号改正）：6か月以内予定

(4) 適用後レビュー

- ・IFRS第13号「公正価値測定」：情報要請2017年5月公表済（1 3）

・IASB ワークプラン

<http://www.ifrs.org/Current-Projects/IASB-Projects/Pages/IASB-Work-Plan.aspx>

・IASB Update

<http://www.ifrs.org/Updates/IASB-Updates/Pages/IASB-Updates.aspx>

2) 日本基準

（「現在開発中の会計基準に関する今後の計画」更新：2017年5月10日）

(1) 収益認識：公開草案2017年6月予定

(2) 税効果会計

- ・連結／個別財務諸表における税効果会計に関する実務指針等：
公開草案2017年5～6月予定

(3) 権利確定条件付きで従業員等に有償で発行される新株予約権： 公開草案2017年5月公表済（1 6）

(4) 公共施設運営権

- ・公共施設等運営事業における運営権者の会計処理等に関する
実務上の取扱い：2017年5月公表済（1 2）7）

(5) 仮想通貨：公開草案2017年7～8月予定

・現在開発中の会計基準に関する今後の計画

<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

3 2017年決算発表までの日数、ほぼ昨年並み（当社調べ）

2017年3月31日決算の全上場会社（*）について、決算発表までの平均日数は39.4日でした。金融審議会ディスクロージャーワーキング・グループ報告を踏まえた決算短信の見直し（速報への特化）が行われましたが、平均日数は昨年に比べて0.1日の短縮にとどまっています。

2016年、2017年とも3月31日決算だった（*）2,371社のうち、日数を短縮した会社が1,178社（うち1日短縮が1,022社）、日数が増えた会社は518社でした。

決算短信添付資料（任意開示部分）の大半は昨年度より開示率（開示した会社数の全上場会社に占める割合）が大幅に減少しましたが、「追加情報」のみ大幅に増加しました。
なお、今回有価証券報告書に移管した「経営方針」の開示率は18.3%でした。

（詳細は次号）

（*）5月31日までに決算発表を行った会社に限る

4 特集 有価証券報告書の訂正分析 2017

1年前（Vol.15）に引き続き、有価証券報告書の訂正に関する分析を行い、その結果がまとまりましたのでご報告します。

今回新たに2016年4月1日から2017年3月31日までに提出された訂正報告書を集計し、前回と合わせて2012年4月1日から2017年3月31日までの5年間になります。

集計結果の概要は以下のとおりです。

*続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

5 ワンポイント開示会計問題演習

*メルマガ読者にのみ公開しています。

6 児玉厚の開示川柳

*児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による「開示川柳」をお届けしております。

「ガバナンス 見積もり監査 裏表！」

先日、宝印刷主催のIPO準備企業向けのセミナーがあった。

「持続的成長のためのKPI予実管理のポイント」

第1部「将来予測数値に対する監査の視点」

講師 太陽有限責任監査法人 パートナー 公認会計士 秋田 秀樹 氏

第2部 「KPI予実管理構築のポイント」

講師 株式会社スリー・シー・コンサルティング
代表取締役 公認会計士 児玉 厚

第1部の秋田先生のお話はとても実践的で勉強になった。

以下、セミナー資料などより抜粋してみる。

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

7 編集後記

* メルマガ読者にのみ公開しています。

メルマガの登録変更及び購読解除について

当メルマガの登録情報のご変更や購読解除をご希望の方は、
以下のアドレスより手続きをお願いします。

(登録情報のご変更)

<https://1lejend.com/stepmail/edit.php?no=xxzzkh>

(購読解除)

<https://1lejend.com/stepmail/delf.php?no=116141>

メルマガの記載内容等に関するお問い合わせ

当メルマガの記載内容等に関するお問い合わせがございましたら、
以下のメールアドレス又は電話番号よりご連絡願います。

kaijikaikei@3cc.co.jp

TEL : 03-6863-7208 (担当 : ディスクロージャーサービス戦略室)

発行 : 株式会社スリー・シー・コンサルティング
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階
URL : <http://www.3cc.co.jp/>

Copyright (c) Three C Consulting Co., Ltd. All Rights Reserved.